



国際ロータリー第2680地区
Rotary
加古川ロータリークラブ



Weekly Reports 2019-2020

2019-20年度 RI会長; マーク・ダニエル・マローニ / 地区ガバナー; 浅木 幸雄
加古川ロータリークラブ会長; 枝川潤一 / 幹事; 大辻 利紀
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地 加古川商工会議所会館5F
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和2年4月28日(火) 晴 No. 31

会長の時間

会長 枝川 潤一

「コロナ危機に直面して」

既にメール等でご連絡していますが、上木義信会員、落合英樹会員がお亡くなりになりました。改めてここに謹んでお悔やみ申し上げます。

さて、当クラブでは3月3日を最後に例会が開催できない事態が続いています。休会の原因となった新型コロナウイルス感染症は世界的に大流行し、何とか持ちこたえてきた我が国でもこの10日間で感染者数が倍増して1万人を超え(4月18日現在)、今後爆発的に増加するのか、現状維持か或はピークアウトして収束へ向かうのか、本当にぎりぎりの局面にあります。

この事態を受けて政府は4月7日に特措法に基づく「緊急事態宣言」を7都府県に発出し、4月16日には対象地域を全都道府県に拡大しました。5月6日までの最優先事項は明白であり、それは‘家にいること’=感染拡大の防止です。

この新型コロナウイルスは実に厄介な敵です。このウイルスはプラスチック表面では72時間生存し、空気中に霧のように漂う「エアロゾル」の状態では3時間以上生存することが確認されています。感染経路は飛沫感染と接触感染が大半で、特に3つの「密」は感染しやすく危険です。この感染症は潜伏期間が結構長くて、症状のない(潜伏期間中の)感染者が他の人に感染させてしまい対策が難しいこと、感染者のうちの2割程度が重症化し世界中で死亡者数が急増していること、そして国民の日常生活や経済を危機に陥れています。

致死率は中国のデータ解析では武漢が5,8%、その他の地域0,7%、世界の速報値ではドイツ3,1%、イタリア13,2%と国によって大きな相違が見られ、医療崩壊の有無、年齢構成、社会慣習等が死亡率に大きく影響していると推察されます。また、循環器疾患や糖尿病等の持病のある方、高齢者だけでなく乳幼児(特に1歳未満)でも死亡率が高くなるとの報告もあり注意が必要です。

ここに東京の某病院勤務医師のメッセージ(抜粋)を紹介致します。

『だから、外出を控えてください。人と合わないでください。

感染を食い止める方法はこれしかありません。

生きていくための最低限の外出だけにしてください。

このメッセージを出来る限りの家族や友人にシェアしてください。

時間がありません。よろしくお願いします。』

安倍総理は「緊急事態宣言」の会見において種々説明しつつ「最も重要なことは国民の皆さんの行動を変えることだ。専門家の試算では、人と人の接触機会を最低

7割、極力8割削減することができれば2週間後には感染者の増加をピークアウトさせ、減少に転じることができる。来月6日までの1カ月間に限定して、国民の皆さんに8割の削減を目指し、外出自粛をお願いする」と呼びかけました。

この感染症への危機感を共有し、皆が外出自粛の重要性に気付いて然るべきところですが、報道を見る限りでは徹底されていない様です。旅行や帰省は勿論のこと、休業要請の対象外となった職種の方々も今一度不要不急の仕事はないかを見直し、かつ手洗いやソーシャルディスタンディング（社会的距離）を含む感染防止策を徹底するように心がけてください。

自分や大切な人の命を守るため、社会のために大型連休を含む5月6日までは我慢して耐えましょう。ストレスのたまりやすい子どもにも今回の感染症の話の言い聞かせてください。ウイルスは単独では移動出来ません。今回の自宅待機や休校を休みが増えただけと勘違いしてはなりません。

また、要請に沿って休業されている多くの職種の皆様方に心より深く敬意を表したいと思います。

今回の新型コロナウイルス感染症は既に我々の日常生活および経済に甚大な影響を与えており、壊滅的なダメージを受ける業種も数多く悲痛な声が上がっています。それはリーマンショックの比ではなく、第一次世界大戦と同じかそれ以上に深刻で、かつウイルスの場合は終息しても国民生活のダメージが大きく経済の収縮低迷が長く続くと説く学者もいる程です。

しかし、悪いシナリオばかりを想定して諦めるのは早すぎます。これを機に皆が足並みをそろえて頑張り感染者の増加を一定期間減少させる‘収束’が実現できれば、元通りに戻らなくても「命の安全」と「経済」のバランスを図りつつ次のステップへ早く移行出来ます。

新型コロナウイルス感染症の新たな感染者が一定期間確認されない‘終息’には相当な年数がかかり、今後長期にわたって継続的な対応を積み重ねていく覚悟が必要ですが、歴史を振り返れば我々は様々な危機や試練を乗り越えてきました。ロータリークラブおよびロータリアン一人一人に期待される時も必ず来るはずです。今はじっと耐えて各自が外出を極力控えて人との接触8割削減に努めつつ、将来を見据えてお互いに知恵を出し合い頑張りたいものです。

最後になりますが、例会が開催されていない間にも理事会は定例のほか必要に応じて書面決議の形で随時開催しており、会員の皆様には少なくとも月1回はこうした形でロータリーの情報をお伝えしていくつもりですので、今後ともどうか宜しくお願い申し上げます。

幹事報告

- 1) ロータリーレート変更のお知らせ
4月1日より1ドル108円(現行110円)
- 2) ☆他クラブニュース 例会変更のお知らせ
明石RC ◇3月18・25日(水)、4月1・8・15・22・29日(水)、
5月6・13・20・27日(水) →例会休会[定款第7条第1節(d)]

明石東RC ◇3月12・19・26日(木)、4月2・9・16・23・30日(木)、
5月7日(木) →例会休会[定款第7条第1節(d)]
高砂RC ◇3月11・20・27日(金)、4月10(金)・15(水)・24日(金)、
5月1日・8日(金) →例会休会[定款第8条第1節(C)]
高砂青松RC ◇3月11・18・25日(水)、4月11日(土)・15・22・29日(水)
5月6・13日(水) →例会休会[定款第8条第1節(C)]
加古川中央RC◇3月12・19・26日(木)、4月2日(木)・5日(日)、4月9・16・23・
30日(木)、5月14日(木) →例会取消[定款第8条第1節(C)]
◇5月7日(木)→休会[定款第8条第1節(C)]
加古川平成 RC◇3月11・18・25日(水)、4月8・15・22・29日(水)、
5月6日(水) →例会休会[定款第7条第1節(d)]
◇4月22日(水)→夜例会を通常例会に変更

- 3) RI2790地区諸岡ガバナーより台風15号、19号、21号ご支援の御礼と報告がきております。「お寄せ頂いた支援金 55,401,271 円は激甚災害指定地域の市町村、被害にあわれた各地区内クラブへお届け致しました多大なるご支援金をお寄せ頂き、誠にありがとうございました。」
- 4) (一社)ロータリーの友事務所より
新型コロナウイルス感染拡大の影響による事務職員在宅勤務のため、ロータリーの友5月号の発行を中止し、5-6月号合併号の発行とします。
- 5) 5月以降の配布書類、ロータリーの友・地区からの月信・ハイライト米山等は6月にまとめて送付させていただきます。
- 6) お誕生日祝・出席表彰のお祝いの品物のお渡しについて
例会が休会中につきお祝いの品物は郵送させていただきます。
- 7) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により例会を休会とすることが理事会で承認されました。4月7・14・21・28日(火)・5月5日(火)・12日(火)は例会はありません。
- 8) 事務局在宅勤務のお知らせ
緊急事態宣言をうけ、下記のように決めさせていただきました。ご報告致します。
在宅勤務期間:4月13日(月)～5月6日(水)
勤務時間 :平日午前9時から午後4時
緊急の連絡については幹事迄、通常連絡についてはメールでお願いします。
メールアドレス:kakogawa@rotaryclub.ne.jp

臨時理事会

令和2年3月25日送付3月26日書面表決により承認
理事数10 参加数10 賛成10 反対0

《審議事項》

- 1) 例会休会について
新型コロナウイルス感染症のため、定款第7条第1節(d)に基づき、令和2年4月7日(火)、4月14日(火)を例会取りやめとすることで承認
- 2) プログラムの変更について
4月21日(火) 次年度委員会Ⅰ
4月28日(火) 次年度委員会Ⅱ に変更することで承認

臨時理事会

令和2年4月3日送付4月8日書面表決により承認
理事数10 参加数10 賛成10 反対0

《審議事項》

1) 例会休会について

新型コロナウイルス感染症のため、定款第7条第1節(d)に基づき、令和2年4月21日(火)、4月28日(火)、5月12日(火)を例会取りやめとすることで承認

定例理事会

令和2年4月10日送付4月20日書面表決により承認
理事数10 参加数10 賛成9 白票1 反対0

《審議事項》

1) 5月・6月プログラムに関する件

原案通り承認(ただし今後の情勢によっては変更あり)

2) 最終例会に関する件

原案通り承認

3) 宮崎庄司会員退会に関する件

3月31日付けで退会とする事で承認

4) 宮地良彰会員退会に関する件

3月31日付けで退会とする事で承認

5) 中谷俊彦会員退会に関する件

3月31日付けで退会とする事で承認

6) 北山修二氏(株式会社 神戸製鋼所)推薦に関する件

推薦手続きを進めることで承認

7) 潮見浩司氏(株式会社みなと銀行)推薦に関する件

推薦手続きを進めることで承認

8) 竹田潔氏(株式会社三井住友銀行)推薦に関する件

推薦手続きを進めることで承認

9) 新型コロナウイルス感染拡大に伴うマスクの配布に関する件

中止となった奥様会事業費でマスク1万枚を購入し、下記のとおり配布することで承認

・加古川RC会員・事務局2名(1人/125枚×73名)

・加古川プロバスクラブ

・加古川中央RC

・加古川平成RC

・2680地区ガバナー事務所

・加古川 LC

・加古川中央 LC

・加古川清流 LC

・加古川青年会議所

各団体へ100枚

・残り75枚を加古川 RC 事務局で来客用等に有効活用する

- 10) 新型コロナウイルス感染拡大抑止に向けたマスクの寄付に関する件
 例会休会期間中の例会食事費でマスク1万枚を寄付することで承認
 (加古川市への要望書提出済)

- ・加古川市へ 8000枚
- ・播磨町へ 1000枚
- ・稲美町へ 1000枚

《連絡事項》

- 1) 東播2グループ I.M.決算報告及びI.M.残金に関する件
 高砂 RC より東播第2グループ I.M.の決算報告がきております
 残金107,800円(1,400円×77名)は一般会計雑収入に繰り入れします
- 2) 東播第2グループ I.M.年度繰越金について
 繰越金2,980円は次年度 I.M.専用口座に入金します

ご冥福をお祈り申し上げます

故上木 義信会員 2020年4月15日 享年75歳
 故落合 英樹会員 2020年3月15日 享年59歳

親睦活動委員会

例会場当番

- 5月19日(火) 田邊、大山
- 5月26日(火) 平崎、芝本



プログラム委員会

※新型コロナウイルスの影響により変更することがあります。

5月19日(火)	5月26日(火)	6月2日(火)	6月9日(火)
卓話	卓話 「心に残る仏教の教え」 橘 担当	クラブ協議会 一年間の反省	卓話 「麒麟がくる」かも？ 水川 担当

5月のおよろこび

- ◆ 誕生日祝 省略
- ◆ 結婚記念日祝
- ◆ 出席表彰
- ◆ 会社創立記念日

2020-21年度ガバナー補佐の呟き

2020-21年度ガバナー補佐 森 隆志

東播第2地区ガバナー補佐を引き受けたのですが、何か強い覚悟と意欲を持って受けたわけではなく、他に候補者が居なければやりましょうか、といったくらいの乗りでした。後で気がついたのですが来季はロータリー百周年の記念の年で、そのせいかどうかはわかりませんが、来季の高瀬ガバナーエレクトは張り切っておられるようで、「グループフェスタ」というのを、しかもそれを地区補助金を申請して行いたいとの意向を打ち出されました。

「グループフェスタ」というのは①複数のクラブが協同で行う、②地域社会での解決すべき課題を取り扱う、③必要性、合理性をもった事業を立ち上げるというものです。複数クラブは東播第2グループの5クラブでいいと思ったのですが、さて何をどうするか、これを決めるのは大変な作業かなと怖気をふるいました。来季のクラブのエレクトの皆さんと話しあい、希望をきき、すり合わせをして、立案してゆくわけですから、相当時間がかかるだろう、しかも地区補助金を申請するには「クラブ覚書(MOU)」を令和2年1月23日までに提出せねばならず、それで参加資格を認定されたら申請書類一式を3月19日までに提出しないとイケないのです。事業はMOUの段階でまとまっていないとイケないわけで、5クラブのエレクトの皆さんと時間をかけて話し合っていたら間にあわない恐れがあるわけです。グループフェスタの留意点として「代表するクラブが申請し、補助金管理の責任を負い、プロジェクト担当者を任命してよい」とありましたので、とりあえず代表するクラブとして加古川ロータリークラブがプロジェクトを立ち上げた上で他のクラブの了解を得るといって、少し独断的と思える方針を採用しました。しかも来季は加古川クラブのI.M.の当番であるので、これとグループフェスタを合わせて一挙に片づけてしまおうと少々横着な発想で「2021年2月13日(土)14時～15時30分、加古川プラザホテルにおいて、青少年に勇気と力を与えるプロジェクトとして元全日本女子バレーボール監督真鍋政義氏に御講演を願う」というグループフェスタを決めた上に、その後と同じく加古川プラザホテルで16時～19時30分まで東播第2グループのI.M.の式典と懇親会を催す。」と決めてしまいました。やれやれこれで一安心。あとは2020-2021年度の開始までに、各クラブへのガバナーの公式訪問日、その2週間前までにクラブ協議会を行なってもらって大きな準備は終わり。あとは、ガバナー補佐のクラブ訪問。これは年4回が課せられていますが、クラブ協議会は必須ですがその他3回はそんなに時間もかからないし、決めやすいと気楽に考えておりました。

ところが、コロナです。枝川会長が縷縷述べておられ、コロナでコロナだなどと悠長なことを言っておれない事態になってしまいました。地区大会が1日に縮少、続いて2020年会長エレクト研修セミナー(PETS)も中止。加古川ロータリーの例会も中止が連続。始めのうちはそのうち収まるとやや呑気に考えていましたが、なかなか収束する気配がなく、このごろ少し不安を感じはじめています。このまま緊急事態宣言がずるずると続いていくと、最終例会が出来るんかいな、その先にまで行くと来季のガバナー補佐活動はどうなってしまうんだろうか等々です。しかし、やきもきしても仕方ない、なるようになるしかない、なるべく先のことは案じないようにしているつもりなのですが、先で色々な問題を抱えることになるかも知れないという危惧は払拭されません。その時には皆さまの御協力をよろしくお願い申し上げます。